

提出内容

受付番号： 145210107000000007
提出日時： 2023年6月15日15時31分

案件番号： 145210107
案件名： 非常時における事業者間ローミング等に関する検討会 第2次報告書（案）に対する意見募集
所管省庁・部局名等： 総務省 総合通信基盤局 電気通信事業部 電気通信技術システム課（TEL：03-5253-5858）
意見・情報受付開始日時： 2023年5月24日0時0分
意見・情報受付締切日時： 2023年6月16日0時0分

郵便番号： 101-0052
住所： 東京都千代田区神田小川町1-10 興信ビル2F
氏名： 一般社団法人 電気通信事業者協会 会長 宮川 潤一
連絡先 企画部長 金子 純二
連絡先電話番号： 03-5577-5845
連絡先メールアドレス：

提出意見：
「2. 「緊急通報の発信のみ」を可能とする方式の導入」
「2-1 基本方針」 ポツ5つ目について

基本方針における公的支援の検討について、第2次報告書（案）では、「フルローミング方式及び「緊急通報のみ方式」の両方式による事業者間ローミングの公共性に鑑み、国民への周知啓発活動や携帯端末の試験環境構築等に対する公的支援の可能性を検討する。」とありますが、第1次報告書では、「事業者間ローミングの公共性に鑑み、公的支援の可能性について検討する」となっていました。

第7回検討会において当協会から「システムの開発費用につきましては、キャリアのみの部分ではかなり厳しいところもありますので、総務省と相談させていただく形と考えております。」と説明しており、その後、作業班においても、当協会から各社の設備改修に要する費用の支援について、ご提案していますが、今回の第2次報告書（案）の取りまとめに至るまでの間、これらの費用に対する公的支援について、何ら議論がないまま、携帯端末の試験環境構築等に限定された記載となっています。

検討会の場において、システムの開発費用等も含め、公的支援の考え方について議論が行われることが必要であると考えます。

提出内容

また、公的支援の候補として「携帯端末の試験環境構築」をあげられておりますが、例えば各社合同での検証環境設備とした場合、多くの課題も想定されます。公費を最大限、効果的に活用するためにも、検討会において、十分な議論が行われることが必要と考えます。